

2013 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 2 月 3 日作成)

小委員会名	環境振動予測解析小委員会		主 査 名：石橋 敏久 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (環境振動運営委員会)		委員長名：田辺 新一 主 査 名：横山 裕
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2015 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境振動の大会梗概を広く収集し要約集を作成すると共に、予測解析や対策の切り口から現状把握と問題点の抽出を行う。 ・2013 年度：1996 年～2010 年度分のタイトルとキーワードを分類シートにまとめ、全梗概を対象として各 1 枚の要約シートを作成する。 ・2014 年度：引き続き要約シートの作成を進めると共に、シートを分野ごとに整理して現状の問題点等をまとめ、今後の当小委員会として検討すべき技術課題を明確にする。 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：2013 年 5 月に委員 3 名を公募		
	主査：石橋敏久 (鹿島建設) 幹事：山中祐一 (JRE 設計) 委員：岩田克司 (エイト日本技術開発)、片迫幹男 (日本設計)、嘉村武浩 (日建設計)、鈴木健司 (清水建設)、高津 勲、田中靖彦 (安藤・間)、秦一平 (日本大学)、林健太郎 (ベネック振動音響研究所)、洞宏一 (特許機器)、増田圭司 (フジタ)、三輪田吾郎 (大林組)、森下真行 (前田建設工業)、吉岡宏和 (竹中工務店)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2013 年度予算	20,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 1996 年～2010 年度分の梗概の分類シートを作成した。 2. 要約シートの作成をスタートし、大半のシートが完成した。 以上の通り、2013 年度の計画 (目標) をほぼ達成できた。
委員会活動の問題点 ・課題	要約シートの作成は、全委員で (年度ごとに) 分担して行っているため、委員により (業務多忙等の理由で) 進捗状況にばらつきがある。ほかの委員が補い協力しながら進めている。

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

*表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。

- * 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。
- * 中間年度には中間評価を、最終年度には最終評価としての自己評価を記入すること。

環境工学委員会用 自己評価欄

2013 年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価)・最終年度評価)

総合評価 (4段階評価)	A	B	C	D
総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)	<p>1. 本小委員会の設置目的を協議し、活動計画を作成した。</p> <p>2. 1996年～2010年度分の大会梗概について、全委員が分担して年度ごとにタイトルとキーワードをまとめた分類シートを作成した。</p> <p>3. 要約シートのフォーマット(分類の仕方や記入内容等)を協議の上決定し、全委員が年度ごとに担当して要約シートの作成を行った。2013年度中に要約シートの大半が完成した。</p> <p>4. 小委員会開催時には、出席者全員でシート作成作業に関して感想や意見交換を行い、今後の進め方(最終目標)も含め活発な議論を行っている。</p> <p>5. 前制御技術小委員会の成果報告書の拡充をはかった。成果を2013年度大会で発表した。</p>			

- 総合評価は4段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B評価：小委員会設置目標に対し、70%から80%の達成度
 - C評価：小委員会設置目標に対し、60%から70%の達成度
 - D評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価(シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など)に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。